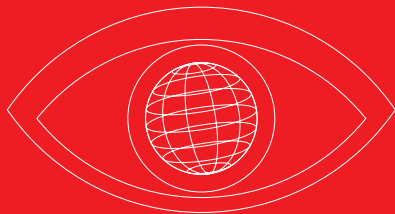


December 2004



Pick UP INTERNET MOVEMENT

ニュースな数字から見える12月のインターネット

50万

口座

最大手イー・トレード証券が初突破した口座数

オンライン証券最大手のイー・トレード証券の口座数が、12月9日に初めて50万口座を突破した。特に、株式投資未経験者や若年層の伸びが顕著だと言う。日本証券業協会によれば、2004年9月末における国内のインターネット取引口座総数は約581万口座ある。この内、イー・トレード証券は約9%を占める計算だ。同協会の調べでは、9月までの1年間の全株式取引(信用取引含む)の売買代金に占めるインターネット取引の比率は24%で、前年1年間の16%から着実に増加している。こうした流れを反映してか、オンライン証券各社はキャンペーン期間を延長するなど、顧客獲得競争が再燃しつつある。

24.4

%

フィッシング詐欺を概要まで知っている人の割合

偽の電子メールを送ってクレジットカードの暗証番号などを盗み取る「フィッシング詐欺」が米国で猛威を振るい、日本でも急増するのではないかとされている。こうした詐欺については、その手口を知っておくことがまず大切だ。シマンテックが、このほど発表した「オンライン詐欺」に関する調査結果によると、「架空請求」を概要まで知っている人の割合は全体の84.5%だった。これに対して「フィッシング詐欺」は24.4%しか知られていない。架空請求についてはテレビなどにも取り上げられて話題になったが、フィッシングについてはまだ実被害がほとんど聞かれていないために、あまり知られていないようだ。

9.1

%

携帯電話のパケット通信定額サービスの利用者割合

携帯電話大手3社がいずれもパケット定額サービスを展開しているが、あなたは加入しているだろうか。NTTレゾナントと三菱総合研究所が「gooリサーチ」を通じたアンケートで利用実態を調べたところ、携帯電話の定額パケット通信サービスの加入者は全体の9.1%と、1割に満たないことがわかった。そして、今後加入する予定がないと答えた人の割合は57.7%で、今後利用する意向のある人の33.2%を上回っている。これでは、ニーズがなさそうにも見える。利用できる端末が限られていることや、「加入したら料金が高くなりそう」など、割安感に対する疑問などが、こうした背景にあるようだ。

15億

人

世界の携帯電話使用者数

携帯電話先進国と呼ばれる日本では、すでに普及率が70%に迫る勢いで、各キャリアは高性能化などでしのぎを削っている。そんな中、国連の下部機関である国際通信連合(ITU)の発表によれば、2004年半ば時点で世界の携帯電話使用者数が世界の人口のおよそ4分の1にあたる約15億人に達したという。途上国を中心に2000年から倍増しており、特に人口の多い中国やインド、ロシアで伸びており、インターネット利用者の伸びをも上回る増加ペースだ。この一方で、固定電話の使用者数は2000年の10億人から11億8500万人と19%増にとどまり、絶対数では携帯電話の使用者数がこれを上回った。

日本ではMSN メッセンジャー 7.0 ベータ版をリリース ついに始まったMSNの大攻勢！ デスクトップ検索に対応した 「MSN Toolbar Suite」ベータ版をリリース

Search Engine

URL① <http://beta.toolbar.msn.com/>

URL② <http://messenger.msn.co.jp/beta/>

2004年の夏以降、MSNは「Hotmail」のメールボックスを2GBへと強化したり、ブログサービス「MSNスペース」をベータ版ながら開始したりと、新サービスの立ち上げや既存サービスの拡充に努めてきた。

年も押し迫った12月15日には、米MSNが「MSN Toolbar Suite」[URL①](#)のベータ版をリリースした。製品名に「Suite」とあるのは、「Hotmail」「MSNメッセンジャー」「MSNサービス」など、MSNが提供するサービスをツールバーから利用できるように「統合」させているからだ。

新機能で注目なのは、パソコン内のファイルを検索できるデスクトップ検索機能だ。グ

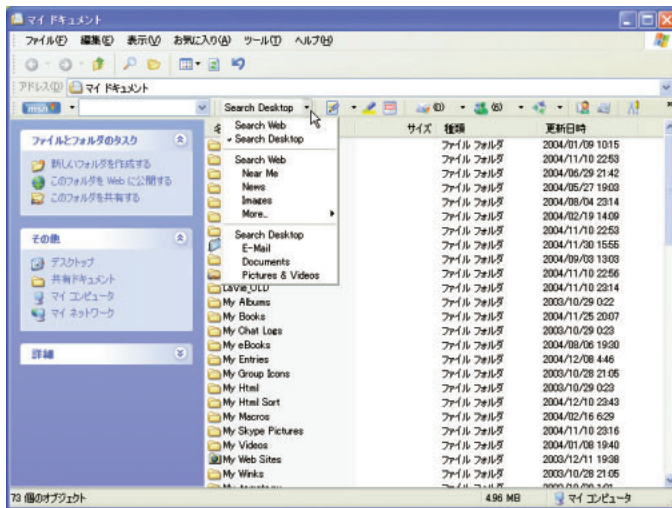
ーグルから2か月遅れとなったが、エクスプローラのタスクバーに検索窓が表示できたり、フォルダーのツリー表示に検索結果へのショートカットが表示できたりするなど、使い勝手に秀でている。

また12月2日には、MSNがサービスをリニューアルして、「MSNスペース」の正式サービスを開始すると同時に「MSNメッセンジャー7.0」ベータ版[URL②](#)を公開した。

MSNメッセンジャー7.0ベータ版では多くの新機能が追加されているが、大きなところではサインインする前に状態表示を決めてから、サインインできるようになったことがある。これによって、自分の状態表示はオフライン

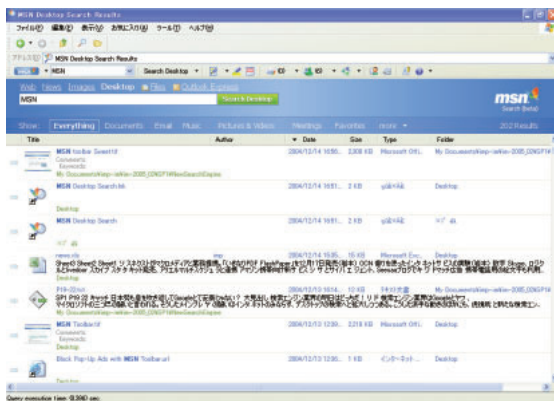
にしておいて、自分がオンラインであることを知られずに、ほかのメンバーの状態を知ることが可能になった。ほかにも、相手のメッセンジャーのウィンドウを揺らして注意を引く「シェイク」や、音声付きのアニメーションを遅れる「ウインク」など、コミュニケーションをより促進する機能が追加されている。

MSNはすでに「サーチ」と「コミュニケーション」に重点を置くことを明らかにしている。サーチでは、新しいウェブ検索エンジンのベータ版が2004年11月に公開されているが、今回の2つのベータ版のリリースは、MSNの戦略が着実に進んでいることを裏付けている。

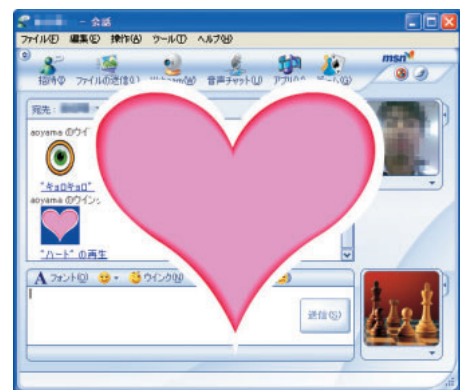


MSN Toolbar suiteをインストールすると、エクスプローラのウィンドウにもMSNのツールバーが表示されるようになる。検索オプションをウェブからデスクトップに変更すれば、パソコンの中のファイルを検索できる。

MSNメッセンジャー7.0ベータ版の画面。インターフェイスは従来と大きく変わっていないが、メンバーの状態表示アイコンが若干変更されている。



デスクトップ検索の結果画面。残念ながらベータ版では日本語版ウィンドウへのインストールは保証されていない。編集部で試したところ、検索結果も日本語は表示されるものの、日本語のキーワードによる検索はできなかった。ただし、ウェブ検索はMSNサーチ(ベータ)で、日本語も使えた。



メッセージウィンドウも大きな変化はないが、ウインクやシェイク、手書きメッセージなどが追加されている。

カメラでバーコードを撮影するだけで商品ページを表示 アマゾンジャパンが携帯電話向け新サービスを開始 世界に先がけて「Amazon スキャンサーチ」を提供

URL <http://www.amazon.jp/>

オンラインストアのAmazon.co.jpは、携帯電話向けのサービスをリニューアルした新サービス「Amazon モバイル」を11月22日にオープンした。

これまで携帯電話からはアクセスできなかった「おもちゃ&ホビー」「ホーム&キッチン」なども含めて、700万点にのぼるAmazon取り扱い商品すべてにアクセスできるようになった。これ以外にも携帯電話からより便利に利用できるようにと、バーゲンコーナーの設置、割引価格のわかりやすい表示、少ないクリック数でのナビゲーション、カートを使ったまとめ買い、カテゴリごとのトップセラーリストの表示、詳細な検索、カスタマーレビューのレーティング表示、商品の詳細情報表示、監督や著者な

どの関連作品の表示など、多くの点が改善された。「Amazon モバイル」は3キャリアすべてに対応している。

さらに、全世界のアマゾンでも初めての導入となる「Amazon スキャンサーチ」のサービスも開始した。携帯電話のカメラで書籍やソフトウェアなどのバーコードを撮影すると、その商品のページに移動して情報を調べたり購入したりできるものだ。インカートリッジなどの消耗品が切れたときにその場で注文したり、知り合いに見せてもらった書籍をその場で注文するなど、さまざまな使い方が考えられる。専用アプリケーションを携帯電話にダウンロードして利用する形となり、開始時点はNTTドコモの次の機種のみに対応となっている。

SH505i、F505i、D505iS、P505iS、N505iS、SO505iS、SH505iS、F505iGPS、D506i、F506i、N506i、P506iC、SH506iC、SO506iC、N900i、P900i、SH900i、F900iT、P900iV、N900iS、D900i、F900iC



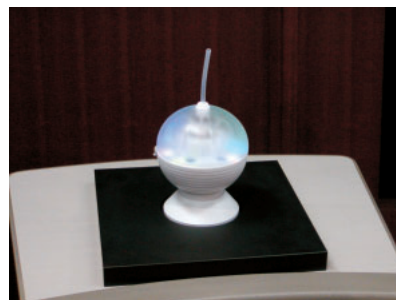
2005年の運気は占星術と「香り」コンテンツで高める？ OCNが「香り通信」の公開実験イベントを実施 ニーズを調査して早期事業化を目指す

URL <http://www.e-perfume.jp/>

NTTコミュニケーションズは12月6日に「香り通信」をOCNの新コンテンツとして展開すると発表し、事業化に向けての公開実験イベント「OCN Presents 岡本翔子の2005年星占い～幸せをよぶ香りのメッセージ～」を開始した。東京のビックカメラ新宿西口店6階にあるブロードバンドカフェ「Broadband Cafe@LIVING」で1月31日まで開催される。

公開実験の手順は、ユーザーが公開実験サイトにアクセスし、名前と生年月日を入力する。すると占星術研究家の岡本翔子氏の占星術に基づいて2005年の運勢が表示され、さらに香りのデザイン研究所監修の「運気の上昇する香りのレシピ」が表示される。ここで香り発生のボタンをクリックする

と、装置からレシピに合わせた香りが発生する。香り発生装置はミラプロ製で、PCとUSBで接続し、合計32種類の天然香料を5%単位の混合比率で自由にブレンドさせて香りを発生させることが可能だ。占星術コンテンツはイベント会場以外からでも利



ミラプロ製の香り発生装置。1台で16種類の香りをブレンドすることが可能だ。

用できるが、香り体験できない。

NTTコミュニケーションズでは、このイベントで香り通信のニーズや問題点を探り、パートナーを募って、OCN会員向けのサービスとして香りを使ったコンテンツの早期事業化を目指す。



実験サイトのコンテンツ「OCN Presents 岡本翔子の2005年星占い～幸せをよぶ香りのメッセージ～」

世界中で利用される人気P2Pフォン「スカイプ」の日本での動向 連携するサービスで活性化するスカイプ 固定電話を追い越す日は近い？

P2P Phone

URL <http://www.ariel-networks.com/product/multischeduler/>

URL <http://soft.livedoor.com/skypestarter/>

世界中に1500万人以上のユーザーを持つP2Pフォン「スカイプ」。ライブドアとの提携で日本でもその名が知られつつあるが、ここに来てさらに動きが活発になってきた。

まず、12月7日にスカイプと連携するP2P型のスケジュール管理ソフト「アリエル・マルチスケジューラ」のベータ版がリリースされた。このソフトはP2Pで動作するため、サーバーを介さずにメンバー間のスケジュール共有が可能だ。さらにマルチスケジューラからワンクリックでスカイプを呼び出せる連携機能がついている。

また、12月17日にはライブドアとロジクールが共同で「livedoor スカイプ スターターキット」を発売した。これはlivedoor スカイプのソフトウェアが収録されたCD-ROM

と、固定電話へ約100分の無料通話が可能なスカイプアウト(スカイプから固定電話への発信)クレジット、ロジクール製のヘッドセット「Deluxe Style Stereo Headset」をパッケージ化した製品だ。オンラインのほかヨドバシカメラ新宿西口本店マルチメディア館とヨドバシカメラマルチメディア梅田店のみの限

定販売となる。

なおlivedoor スカイプは今後スカイプイン(固定電話からスカイプへの架電)を行えるようハードの開発や電話会社との話を進めているということだ。実現すれば固定電話以上の存在になるであろうスカイプの動向からはしばらく目が離せない。



アリエル・マルチスケジューラは無料で利用できる。スケジュール共有のほかに、スカイプとの連携が可能だ。



livedoor スカイプスターターキット(税込3,129円)にはロジクール製のヘッドセットが付属する。

第9回Blogに関する調査～アンカーリサーチ with goo アフィリエイトプログラムを利用したい意向を持つ プログラマーは5割以上もいる！

Research

URL <http://research.goo.ne.jp/Result/0411cl08/01.html>

ブログを使って小遣いを稼ごうとすることがブームになりつつあるが、本当に関心は高いのだろうか。

gooリサーチとjapan.internet.comが共同でアンケートを実施する「アンカーリサーチ with goo」は、「第9回Blogに関する調査」の結果を公表した。これは、11月8日から10日までの期間に全国の10代から50代以上までのインターネットユーザー1078人を対象に実施されたものだ。

これによれば、グラフのとおりアフィリエイトにとっても関心が高いことがわかる。すでに実施している人が2割を超えているうえ、今後利用したい意向を持った人が5割以上もいる。

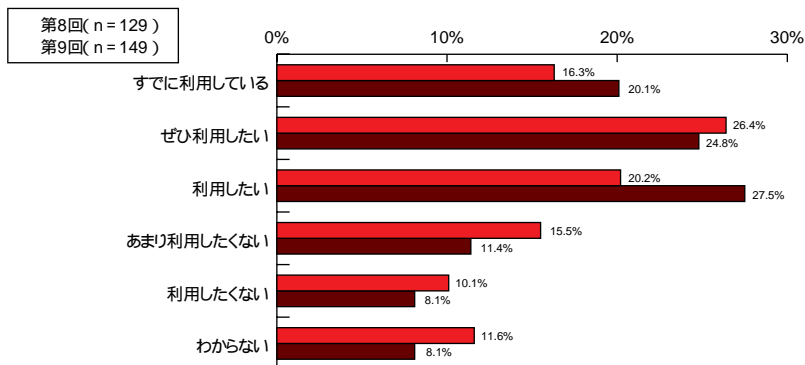
一方、ブログを作成したことがあると回

答した149人を対象に「利用しているブログサービス」を聞いてみると、トップが「ライブドアブログ」の22.2%、次いで「gooブ

ログ」14.1%、「エキサイトブログ」13.4%、「はてなダイアリー」10.7%、「ココログ」8.7%と続いた。

アフィリエイトプログラム*を利用したいと思いませんか?(複数回答可)

*掲載した広告の表示数やクリック数に応じて収入が得られる仕組み



日興アイ・アールのホームページ充実度ランキング 全上場企業3663社の中でもっとも充実した ホームページのベスト3は東芝、KDDI、NTTドコモ

QR http://www.nikkoir.co.jp/

日興アイ・アールは11月29日、全上場企業のホームページの調査結果を発表した。この調査は、インターネットでの情報発信が企業にとって重要なプラットフォームになりつつある中で、ホームページでの情報公開の実態調査、情報充実度の順位付けによる

情報開示の促進を目的にしたもので、2003年度に続き2回目となる。

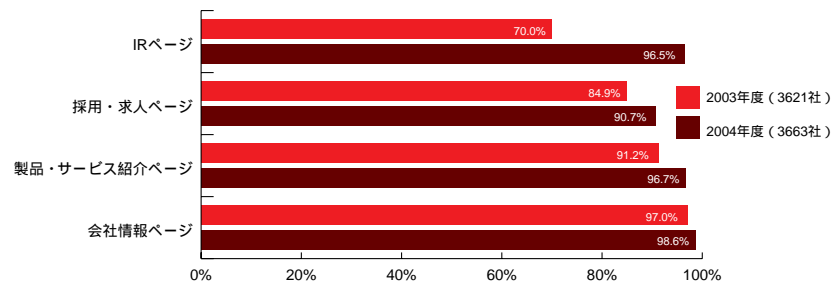
企業ホームページを開設している企業は全体の99.5%(前年度98.3%)と、ほぼあたりまえになっている。「わかりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の3視点80項目で各

社を評価した結果、ホームページの充実度ランキングトップ10は下のとおりとなった。全体としては、時価総額の大きさに比例して充実度が高まる傾向があった。また、グラフにあるとおりIR(投資家向け広報)専用ページを設置する企業が大幅に増加した。

ホームページの充実度ランキングトップ10

順位	前回順位	企業名
1	25	東芝
2	98	KDDI
3	11	NTTドコモ
4	11	アサヒビール
5	18	アンリツ
6	7	東京ガス
7	2	オムロン
7	1	NTT
9	18	ミネベア
10	136	ソニー

IR(投資家向け)専用ページの設定企業が大幅増加



アフィリエイトに見えない普通のURLでリンクを張れる成功報酬型の紹介制度 ECジャパンとサクセスがAffiliate Managerを発売 自社ECサイトで独自に展開できるアフィリエイトサービス

QR http://www.ecjapan.jp/product/affiliate.htm

QR http://www.pc-success.co.jp/

ECジャパンとサクセスは、アフィリエイトサービスプロバイダー(ASP)を利用しなくても自社サイトに成功報酬型の顧客紹介システムを導入できるソフトウェア「Affiliate Manager」の販売を、2004年12月24日から開始した。

両社が共同で開発したもので、サクセスの運営するPC関連機器の販売サイト「PC-Success」に導入し、9月から公開実験を行っていた。同社は、このシステムによる売り上げ増が1か月あたり4億円にのぼったとしている。

製品の最大の特徴は、紹介料の料率を柔軟に設定できること。既存のASPを利用している場合は一律の料率設定となるが、Affiliate Managerでは製品ごとやジャン

ルごとに料率を設定できるため、年賀状シーズンにはキャンペーン商品となるプリンターの料率を通常よりも高くするなどが可能になる。また、アフィリエイト(紹介者)ごとに料率を設定することも可能で、液晶モニターに特化したアフィリエイトサイトに関しては液晶モニターの料率だけを上げるなども可能だ。メモリーなどの値段の動きが激しい商品では料率を毎日変えることもできる。

また、多くのASPでは、アフィリエイトがサイトに配置するリンクにはIDなどが含まれたものとなり、一見してアフィリエイトのリンクであるのが嫌がられている。Affiliate Managerでは、アフィリエイトがサイトを登録しておくことで、通

常のURLによるリンクでもリファラーとセッションを利用してアフィリエイトアクセスを判断できる。

アフィリエイトの説明や登録などのテンプレートが付属して、定価1,500万円。参考導入期間は約1か月。

商品名	料率	備考
プリンター	15%	高機能プリンター
液晶モニター	10%	高画質液晶モニター
メモリー	5%	大容量メモリー
ハードディスク	5%	大容量ハードディスク
キーボード	5%	有線キーボード
マウス	5%	有線マウス
周辺機器	5%	有線周辺機器
その他	5%	その他商品

クリック回数型のフローティング広告でアフィリエイトも簡単に シーサーがサイバーエージェントと提携し キーワードマッチ型広告の販売を開始

Advertise

URL <http://blog.seesaa.jp/>

ブログサービスの「Seesaa ブログ」を運営するシーサーは、フローティング表示機能の付いたクリック保証型のキーワードマッチ広告の販売を、サイバーエージェントと提携して12月10日より開始した。

このキーワードマッチ広告は、作成したブログの本文に特定のキーワードが書かれていると、それが自動的に広告へのリンクになる広告配信の仕組みである。

たとえば、「今日は本屋で旅行ガイドブックの本を購入して、温泉旅行に行ってきた。」という文章をブログに書くと、その中の「旅行」という文字が自動的に旅行関連の sponsor サイトへのリンクになるという具合だ。

また、広告へのリンクにマウスカーソルを

合わせると、広告の概要をフローティング表示する機能も搭載されている。フローティング表示には全角20文字以内のタイトル、全角25文字以内の製品情報、半角50文字以内のURLなどに加え、60×60ピクセルの画像(JPEG、GIF、PNG、Flashなどが利用可能)が表示できる。

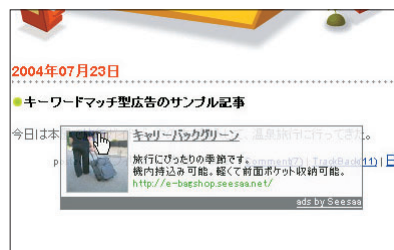
広告のフローティング表示はインターネットエクスプローラ5.5以上、Opera 7以上、Firefox 1.0などに対応している。今後はSafariにも対応する予定だ。

広告の販売は1クリックあたり100円から250円を予定している。

またキーワードマッチ広告で行えるアフィリエイトサービスは成果報酬型のみだったが、広告販売の開始と同時にクリック回

数型の報酬も設定した。1クリックあたり10～15円がユーザーに支払われる。アフィリエイトには嬉しいニュースだ。

現在キーワードマッチ型広告はSeesaaブログのみで利用できるが、シーサーでは今後他のブログサービスでも利用できるように検討中とのこと。



携帯電話市場の最新動向を捉える

2005年携帯電話の定額制契約者数の伸びは 300%を超える見込み～「ケータイ白書2005」発刊

Mobile Market

URL <http://internet.impress.co.jp/books/2048/>

インプレスは携帯電話市場の最新動向をまとめた「ケータイ白書2005」(モバイル・コンテンツ・フォーラム監修、定価7,140円)を12月8日に発刊した。

本書によると、2004年9月現在の携帯IP接続数は7232万件、3G比率は31.3%、定額制比率は3.3%だが、2006年3月には携帯IP接続数は7911万件になり、3G比率は51.4%で4069万件、定額制比率は20.8%で1645万件に達し、2005年の定額制契約者数の伸びは300%を超える見込みと予測している。

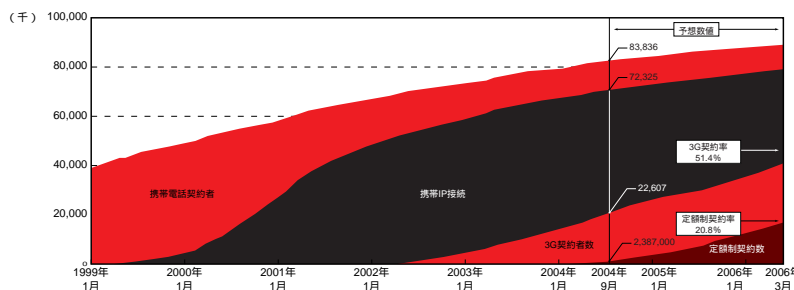
また、携帯インターネットユーザー2300人へのアンケートを実施し、FeliCaやQRコード、テレビ電話など最新機能の利用経験や利用意向について聞いたところ、QR

コードに関しては保有者の56.4%が利用し、その9割が便利だと感じているという結果が出されている。情報サービスの利用経験は、定額制利用者では94.2%、非利用者では79.2%に上り、定額制利用者の情報サービス利用の高さが明らかにな

った。番号ポータビリティ制度に関しては、導入後、17.2%が通信事業者を替えると思うと答えた。

調査データのほかに、通信事業者動向やビジネス事業者の現状、海外動向など専門家30人による解説も掲載されている。

携帯電話の加入者数推移とIP接続、3G、定額制利用者の推移予測



FlashPaperとPDFの両方が作成できる「いきなりPDF FlashPaper」が1,980円で登場

ソースネクストはマクロメディアと提携して「いきなりPDF FlashPaper」を12月17日に1,980円で発売した。この製品は米国ですでに発売中の「Macromedia FlashPaper 2」を日本語化したもので、ドラッグアンドドロップやボタン操作1つでドキュメントをPDFやFlashPaper(.swf形式)の印刷可能な電子ドキュメントファイルに変換することが可能だ。米国での販売価格は79ドルとなっている。



URL http://www.sourcenext.com/products/flash_paper/

日立がBlog技術向上と普及促進に向けてコミュニティサイト「intrablog.jp」を開設

日立は企業や大学、地方自治体などでのブログ利用を促進させるため、ブログ活用方法の提案や技術的な検証を行うコミュニティサイト「intrablog.jp」を12月14日に開設した。現在は準備サイトとなっており、2005年1月末に正式公開予定。構築の事例やノウハウなどブログに関する情報提供を行うほか、ブログを提供する国内外の企業や団体と協力し、ブログの技術的向上と普及活動を推進していくとのこと。



URL <http://intrablog.jp/>

映像配信サービス「OCN theater」がOCNのBフレッツ会員向けにサービス提供

NTTコミュニケーションズは、集合住宅向け「NTT Com CoDen光サービス」のオプションサービスとして提供していたSTB(セットトップボックス)での映像配信サービス「OCN Theater」を、12月8日よりOCN「Bフレッツ」会員向けにも提供を開始した。現在OCN「Bフレッツ」会員向けにキャンペーンを実施しており、契約者にはSTB無料プレゼントや初期費用無料などの特典がつく。



URL <http://www.ocn.ne.jp/theater/flets/>

ニフティとはなが共同キャンペーン開催 ブログの認知度向上や利用促進を目指す

ココログを運営するニフティとはながダイアリーを運営するはてなは、2005年1月31日までの期間限定共同キャンペーンサイト「ブログる場合ですよ!! ~こたつにお餅にみかんにブログ~」を開設した。タレントの佐藤江梨子や稲川淳二らとトラックバックでコミュニケーションを行う「トラバる場合ですよ」などブログの機能を生かし、その楽しさを体験できる企画が数多く用意されている。



URL <http://www.blogru.jp/>

ヤフーがユーザーのセキュリティ意識向上のために「Yahoo!セキュリティセンター」をオープン

ヤフーではネットをより安全で快適に利用するためのセキュリティガイドをまとめた「Yahoo!セキュリティセンター」を開設した。個人情報の保管方法やオンラインサービスの安全な利用法、コンピュータへの悪意のある攻撃に対する防御策、ネットスコーカーや犯罪への対策について解説し、効果的なセキュリティ対策を紹介している。



URL <http://security.yahoo.co.jp/>

無料ブログサービス「269g」がオープン 絵文字の利用など携帯電話からの利用に注力

ITCネットワークは、12月7日に無料ブログサービス「269g(ブログジー)」をオープンした。269gはトラックバックやRSSフィードに対応し、無料のアクセス解析機能を備える。また自分の身長、体重を管理する「ダイエット目標設定」サービスも用意されている。携帯電話からの閲覧や更新も可能なブログサービスで、携帯電話用の絵文字もPC上で表示でき、メール送信による記事投稿やスタイルシート編集機能も備えている。



URL <http://269g.jp/>

Bloglinesがマルチランゲージ化 ユーザーインターフェイスが日本語を含む6か国語に対応

Googleが他国語でサービスを開始して以来、多くのサービスがマルチランゲージ対応を意識しているが、米国のオンラインサービスbloglinesも12月1日よりユーザーインターフェイスを日本語を含む6か国語に対応させた。bloglinesはRSSフィードの更新をチェックし、さらにブログも作成可能なサービスだ。検索サービスについては現在マルチランゲージに対応していない。



URL <http://www.bloglines.com/>

オーバチュアの「スポンサードサーチ」がバリューコマースと組んでアフィリエイトを開始

オーバチュアは、大手アフィリエイトサービスプロバイダーのバリューコマースとパートナー契約を結び、有料検索サービス「スポンサードサーチ」のアフィリエイトプログラムを12月1日から開始した。リンクやバナーのアフィリエイト広告を通じてスポンサードサーチのサインアップが行われた場合、1件あたり3,000円がアフィリエイトに支払われる。



URL <http://www.valuecommerce.ne.jp/>

広告ページ

ウェブの制作から更新、管理までの効率的な運用管理を実現 ネットドリーマーズとマクロメディアが協業して ウェブサイト運用システムを提供

URL <http://www.netdreamers.co.jp/>(ネットドリーマーズ)

URL <http://www.macromedia.com/jp/>(マクロメディア)



12月3日、株式会社ネットドリーマーズとマクロメディア株式会社は、ウェブパブリッシング分野で協業し、両社の製品を連携したウェブサイト運用システムを提供することを発表した。

ウェブの制作から更新・管理までを一元管理する2社の連携システム

今回発表されたウェブサイト運用システムは、ネットドリーマーズの「4LESS INTERNET FILE MANAGER(以下、FILE MANAGER)」と、マクロメディアの「Macromedia Web Publishing System(以下、WPS)」の連携によって実現した。

ネットドリーマーズでは、5種類の独立したソフトウェアで構成されるCMS製品「4LESS INTERNET」を開発・販売している。FILE MANAGERはそのなかのひとつで、ウェブ用ファイル配信管理システムだ。サイト内のファイルや更新履歴を管理し、指定日時に登録した更新ファイルをウェブサーバーに自動的にアップロードする。公開済みから今後公開予定のものまで、任意の時点の状態を再現 / プレビューすることも可能だ。

一方、WPSは、ウェブページ更新 / サイト管理ツール「Macromedia Contribute 3(以下、Contribute 3)」を中心に、「Macromedia Studio MX 2004 with Flash Professional(以下、Studio)」と、ウェブサイト管理するサーバーサイドJ2EEアプリケーション「Contribute Publishing Services(以下、CPS)」を統合したサイト構築 / 管理 / 公開システムだ。

FILE MANAGERには、ウェブページ編集機能がない。また、WPSは、ウェブサーバーへ指定日時に自動的に更新ファイルをアップロードする機能を備えていない。両者の連携システムは、互いに機能を補完し合い、ウェブページの制作から公開、サイト管理まで統合された作業環境ができあがる。

ページ作成から公開までシームレスな作業環境が実現

多くのCMSがシステムに合わせてウェブサイトを再構築しなければならないのに対して、FILE MANAGERとWPSは、どちらも既存のウェブサイトに適用できる。これは、ユーザーにとって大きなメリットのひとつだ。

日常の更新作業を専門知識のない担当者が自分で行える点でも、両者は共通している。この連携システムを利用すれば、無駄な時間を費やすことなく、担当者自らが必要に応じてウェブページを迅速に更新できる。

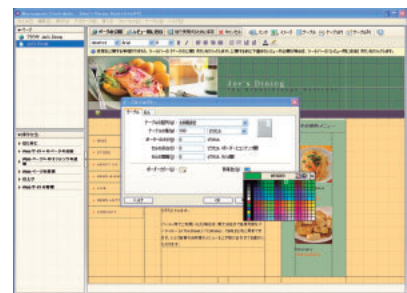
連携システムを利用した作業は、まずContribute 3を使ったウェブページの編集から始まる。Contribute 3にはマクロメディアのウェブ画像編集ツール「Fireworks」のエンジンが内蔵されているので、他のツールを使わずに簡単な画像編集を行える。

編集が終わり「ページの公開」ボタンをクリックすると、処理はFILE MANAGERへ移行する。だが、別のアプリケーションを起動したり、再ログインしたりといったことはいっさい必要ない。ユーザーは、ソフトウェアの違いを意識することなく、Contribute 3上で引き続き作業を続行できるのだ。

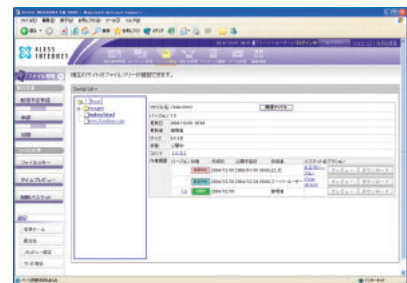
FILE MANAGERで編集したファイルの公開日時を指定すれば、担当者の作業はひとまず完了だ。あとはウェブページの承認権限を持つユーザーが新しいファイルを承認すれば、ファイルは指定した日時に自動的にウェブサーバーへアップロードされる。

FILE MANAGERとWPSを連携したウェブサイト運用システムは、2005年1月6日以降の出荷が予定されている。ライセンス価格はユーザー数によって異なり、FILE MANAGERが840,000円から、WPSが315,000円から(ともに税込)。

なお、ネットドリーマーズは、同じ12月3



ウェブページの編集はContribute 3で行う。ユーザーは、権限外の作業を行ったり、権限のないディレクトリーにはアクセスできないため、間違えてページデザインを壊してしまったり、担当外のファイルを間違えて編集するといったミスを未然に防ぐことができる。



ページ編集を完了して「ページの公開」ボタンをクリックすると、処理はFILE MANAGERへ受け渡される。ここで更新日時を指定。承認権限を持つユーザーの承認を受ければ、更新したファイルは指定した日時に自動的にウェブサーバーへアップロードされる仕組みだ。

日に株式会社アスキーソリューションズのログ解析ツール「SiteTracker 7」と、FILE MANAGERおよびコンテンツ更新・管理ツール「4LESS INTERNET CONTENTS MANAGER」との連携システムを併せて発表した。これらの連携により、4LESS INTERNETはウェブページ制作から更新、公開、サイト管理、サイト分析にいたるより幅広いエリアの業務をカバーする。

インターネット上にセキュアな広域イーサネットを実現 InfoSphereが「IPsecルータサービス」に 「L2TPv3」対応の2機種をラインナップ

URL <http://www.nttpc.co.jp/>

VPN

NTTPCコミュニケーションズは、インターネット接続サービス「InfoSphere」のサービスメニューのひとつ「IPsecルータサービス」の機器ラインアップにL2TPv3対応の機種を追加した。

FNAやSNA、AppleTalkなどの レガシープロトコルにも完全対応

IPsecルータサービスは、IPsecルータの設定から保守までを一元的に提供するサービスで、InfoSphereの固定IPアドレス提供サービスのオプションとして用意されている。新サービスは、インターネットVPNを利用した広域イーサネットの利用を可能にするもの。NTTPCコミュニケーションズでは、NTT東西の「フレッツ」を利用してインターネットを経由しない閉域網で広域イーサネットを実現する「ブロードバンド・イーサ」を提供しているが、それに続く広域イーサネットのサービスとなる。

今回ラインアップに追加したのは、センチュリーシステムズ製の「FutureNet XR-410/TX2-L2」と「FutureNet XR-640/CD-L2」の2機種。インターネットを利用して遠隔地のネットワーク第2層(レイヤ2)を接続するL2TPトンネル上にIPパケットでカプセル化したイーサネットのプロトコルを転送する「L2TPv3」対応の機能を搭載したブロードバンドルータだ。製品の販売を担当するネットワークソリューション営業部の森田訓光氏によれば、L2TPv3により、ユーザーはプロトコルを意識することなくイン

ターネット上で広域イーサネットが実現できるという。

「これまでのインターネットVPNでは、ホスト系のFNAやSNA、アップルのAppleTalkなど、TCP/IP以外のレガシープロトコルは利用できませんでしたが、新製品により、これらのプロトコルを利用しているネットワークの利用も可能になりました。もちろん、IPsec機能の標準搭載により、インターネット経由で暗号化されたセキュアなVPNが構築できます(森田氏)

InfoSphereとしての 新たなソリューションを提供

新製品によるInfoSphereのサービスが2004年12月より開始されたが、すでに多くの企業から問い合わせがきているという。InfoSphereのサービスを担当するネットワーク営業部の福山宏氏は、「従来は専用回線を2系統用意して冗長化していたホスト系の広域イーサネットのバックアップ回線部分をインターネットVPN化することで、大幅なコスト削減が期待できます(図1参照)と話す。また、多くの事業拠点をかかえる企業など、これまで広域イーサネットの構築が



インテグレーション事業部
ネットワークソリューション営業部
パートナー担当 主査
森田訓光氏

ネットワーク事業部
ネットワーク営業部
営業推進担当 課長代理
福山宏氏

難しかったネットワーク環境でも、VLANが手軽に導入できるなどの使い方も想定できる(図2参照)。

そして、InfoSphereならではのサービスがNTT東西のフレッツも含めたワンストップのサポート対応である。広域イーサネットに障害が発生した場合、回線の不具合なのか、ISPの問題なのか、機器の故障なのかを利用者側で切り分ける必要がなくなるというメリットがあるのだ。

機器を含む初期導入・保守の料金は表のとおり。なお、XR-410/TX2-L2とXR-640/CD-L2には、暗号化の処理方式、通信インターフェイスのポート数、同時拠点/セッション数などに違いがある。

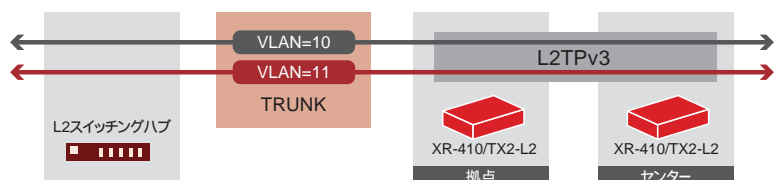
料金表

ルーター名	タイプ1		タイプ2	
	(平日9時～17時受付オンサイト保守付)		(365日24時間受付オンサイト保守付)	
	初期費用(税込)	月額費用(税込)	初期費用(税込)	月額費用(税込)
FutureNetXR-410/TX2-L2	57,750円	5,250円	57,750円	6,300円
FutureNetXR-640/CD-L2	57,750円	9,450円	57,750円	10,500円

図1 広域イーサネットのバックアップ回線としての利用例



図2 VLANを構築する場合の利用例



XR-640/CD-L2とXR-410/TX2-L2では、暗号化を専用のハードウェアで行うかソフトウェアで処理するかの違いのほか、インターフェイスや同時拠点数、同時セッション数などが異なる。センター側にXR-640/CD-L2を設置し、拠点側にはXR-410/TX2-L2を設置するなどの使い分けが可能だ。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp